

民報

あばしり

NO.1005

2015/2/1

発行所

日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
四三三-四四五八
F四三三-四四五七

総選挙での躍進を力に

市議選で日本共産党の2議席を勝ちとろう！

新春のつどい 開かれる

1月25日(日)の午後、日本共産党と後援会主催の新春のつどいがエコーセンターで開催されました。

開会にあたり飯田市議より昨年の総選挙協力のお礼と、市議として16年間お世話になったことのお礼が述べられました。

さらに4月の市議選で後継者きくち候補の当選のために全力を挙げる決意が述べられました。

きくち宏候補は、後援会員からイラム国の人質事件について軍事で対



応する方法ではテロは無くならないとの共産党の見解に共感の声があった話を紹介し、飯田市議からのバトンを必ず受け取り、市民の防波堤にならせてほしいと訴えていました。

松浦市議は地方自治体の主な仕事は国の悪政から住民を守る防波堤となること。憲法、集団的自衛権、消費税増税、TPPなど5割6割の国民が反対している問題について水谷市長に質問しても、国会の議論を見守りたいと、まともに応えようとしない。その市政に対してオール与党の議会はなんでも賛成し、チエック機能を果たしていないと指摘。共産党議員団は70項目にわたり市民の願いを届け、良いものは良い、市民にとって悪いものは理由を明確に述べてダメだと言ってきた。

福祉灯油や子ども医療費も入院が中学校まで拡大してきた。今度の選挙はオール与党を選ぶのかそれとも間違った政治に正面から対決し、市民の切実な願いを実現するため全力で頑張ってきた日本共産党を選ぶのかが問われている。市民の暮らし福祉教育を守る日本共産党の議席を引き続き2議席確保させていただきたいと訴えていました。

乾杯で始まった宴会はピアノ演奏の



中なごやかな雰囲気が進み、詩吟、フラダンス、うたう会による懐かしい歌を大きな声で参加者も歌い、寸劇「集団的自衛権」「ダメよダメダメ」に大笑いしていました。ゲームの後、来る市議選で2議席勝利に向けて「ガンバロー」と90人の参加者の大きな声が響く中、終了してしました。

きくち宏 事務所開き行いました

定数が四減の非常に厳しい選挙。これまで以上のご支援を訴えました。

松浦さとし市議から連帯の挨拶と決意がありました。



きくち宏予定候補は、今の議会・議員は市民の切実な願いに答えていない。この声を届けるため、飯田敏勝市議に代わり議会を働けるよう、ご支援を訴えました。後援会長

の弦巻宏史氏より挨拶と乾杯の音頭で交流を深めました。

参加者から「きくち候補の街頭演説を聞いてすっかりファンになった。ぜひ、当選してほしいなど、参加者全員からの熱いメッセージがありました。

氷流

